感覚遮断
魔王様
地獄イキへのカウントダウン

この小国にはかつて
2万人が暮らしていた
だが今の人口は
1人と1匹である

その国は小国ながら
精強な戦士の国でもあった
だがたった1人と
1匹の化け物に負けた

『贄（にえ）の魔王』
捕らえた人を蠕虫（ワーム）竜に喰わせ
弄ぶ様からそう呼ばれた
蠕虫
誇り高く残酷で
人心を一切解さない
まさしく魔王だった

が
彼女の末路はそれは無様なものだった
まだだ…感覚遮断と防御魔法でひとまず時間は稼いだ！
【！】防御魔法が破壊されています
【！】深刻な損傷を受けています
【！】肉体が不可逆の改造を受けています
私はまだ終わっていない！
【！】感覚遮断の維持限界まで残り251秒
【！】魔力が漏出しています回復が出来ません
私が負けるわけがない…！

「次に来る相手が
人間側の最高戦力」
って聞いてたんだけど…
なあにたった
2人だけなの？
コッ
コッ
ガッカリね…
ヒマ潰しにも
ならなそう…
ふわぁ
それは
残念だ
ドッ
ギッ
おや？

ズザッ
ふぅん
今のを躱すんだね
最高戦力ってのは
本当みたいだ
バゴォッ
ガンッ
ゴオオオ
ところであなた達
って夫婦かな？
ちゃんと最期の夜は
楽しんだ？たっぷりと
愛は育んだのよね？

そんな貴方達が来てくれてとっても嬉しい！
そういうのを壊すのが一番楽しいんだから！

コッ
コッ
あ～あ…楽しい時間ってあっという間…
プル
プル
あらら…それは庇ってるつもりなの？
ガバッ

それとも二人して踏み潰される準備かしら？
グリ
虫が
グリ
ううっ
ごぐっ
グイッ
あなたたちがあまりに必死過ぎて私も苦戦したのよ？
ぞぞ
ぞ
殺さないように壊すのってすごく難しいの…
ぞ
あっ
グパァッ

じゃあ落とすね
パッ
きゃあっ!?
ガシッ
…ッ手をっ…!
ナイスキャッチ笑
ズズズ
ううっ…?
何…?
空洞…?
ズズズ

はうっ!?
ビクンッ
どうした!? 大丈夫か!?
ええ…平気…うっ
うっ♥
ブル
ブルッ
ビクッ
ガクガク
くぅっ…～～～～ッ!
彼女はすぐにでも正気を失うよ?
特別に床の下の様子を見せてあげる
ぐい
キィン
あっ!?
ダメッ 見ちゃダメッ
目玉なのぉ!?

みないでぇ
私のワームは
人間の魔力「だけ」が
大好物なのよ
ぐぅぅぅ
ガプッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ぶぐっ♥
すりすり
泣くほど
気持ちいい？
良かったね
づっ♥
魔力を絞り出す
その過程で…
おまんこもおっぱいも
グッチャグチャに
壊されちゃうね…？
ぢゅぢゅっ♥
ぎゅ
むぅぅぅ
ぐちぐちっ

虫
ガッ
めっ…
次噛ったら潰す
最期のショーを
黙って見ている
ブル
ブル
ぶるっ
だぷっ
グ
グ
グ
ミ
ブチッ
うっ!?
痛っ…
自分の妻さえ守れなかった
惨めさに歯ぎしりしながら…
ビクッ
ニ
ニ
ニ
どろっ
え!?

嘘!?えっえっ嘘でしょ!?
ねえ本当に!?あり得る!?
あなた処女なの!?
夫婦なのに!?
あっあっ分かった!
新婚さんだったのね!
決戦前に誓い合ったの!?
「この戦いが終わったら…」
なんて言っちゃった!?
ドガッ
ビクッ
ガガッ
ドズッ
ビクッ
ぎゅうっ
アッハッハッハ!!
向こう半世紀は
思い出し笑い
できちゃいそう!
ビクッ
もう…
殺して…
ぎゅっ♥
ガッ
可愛いおねだり♥
聞いてあげない
ぃぃにゅっ♥

ほら見て見て新婚奥さん！
プル
プル
なんっ
で
ダンナさんこの状況でバキバキに勃起してるの!!
ビリィッ
ちょっとインキしてる
ビンッ
愛しき妻の尊い処女は魔物に奪われ
ガク
ガク
憎き者の前でチンコは勝手に勃っちゃったあ
可哀想な虫には私が大サービスしてあげなくちゃ
ほーらシコシコ～気持ちいいよね～
ビクッ
やめっ
ビクンッ
やめ
ビクンッ
ニチッ
ニチッ
ねえしって

子機
ワームもちゃんとタイミング合わせてね？
シコシコぴゅ～とビクビクッは一緒だからね？
ギュウっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
やめてっ
ぎゅうっ♥
嫌っ…こんなのイヤあっ
あぉっ♥
ドズッ
ドズッ
ドズッ
ガク
おっ♥
おっ
はぁっ♥
ガク
ガク
あっもう射精る？もう射精るね？
ほら射精せ！射精せ！射精せ！射精せ！射精せ！殺すぞ？射精せ
ぷちゅっ
プルッ
もぎゅっ

はいビュルル～
ビュルルッ
ガク
ガク
ガク
ビグッッ
ビクビクッ
ビチャ
ビチャッ
ビクッ

ギャハ～～ッ
アッッハッハ
当たった当たった！
笑わせてくれるし
エサとしても優秀
だし言う事なしよ！
あっ
ビクッ
ブルッ
ズボッ
メキッ
グチッ
いやっ
あっ！1ヶ月ぐらいは
死ねないと思うから
イきながら楽しんで！
ミシッ
グチッ
くちゅっ
くちゅっ
それでは
さようなら
ドプンッ…
人間（きみたち）の
負け

敗けた勇者は
まさしくこの時代の
人間の希望だった
その勇者を王城の広間に
魔王は生かしたまま届けた

指の数で「10」と
勘違いした王様は
早速首を撥ねられた

「毎年100人」
「魔力の素養の
ある少女を贄に
捧げよ」
人間は屈した

「貴様らの反抗見事だった」
「褒美に平和を約束するよ」
「その代わり」

3年後
わぁ～～…
まさかたった3年でエサの質がここまで下がるとはねぇ…
あの勇者達が人間側の最強ってのは本当だったみたい…
ドクッ
ドクッ
質の悪いエサはワームがすぐに消化しちゃう…
ゴギッ
ジャッ
ゴギッ
ごぼっ
ゴギッ
ごぼっ
のしっ
もう滅ぼしちゃうか…ん？
ゴギッ
コッ
コッ

あららウワサをすればあの時の…
どうしたの？また抜いて欲しい感じ？
ウチはそういうサービスはやってないよ…？
あはぁ
奥さんとヤれなかったせいで溜まってたの？自分でオナニーしな？
かわいそ…
ジャリッ…
ん～っ…何をそんな怒ってるのかなあ？
ユラリ…
人間の心って難しいわね!!
バッ
バギャッ

あれ？

あれ？え？
負け？私？

ギィッ
魔力もほとんど使い果たしたのに何故私が屈して…!?
まっ待って！これは何かの…
何かの間違いだ…！コイツは何故…
バッ

私の蠕虫竜（ワーム）の支配権まで奪えたのだ!?
魔なる者以外には絶対に使役など出来ないはずなのに!!
コイツは人間か!?
一体何に成り果てたというのだ!?
まずい…
まずい!!

あっ…
落ち…
うぐっ!?
バ
ッ
ッ

マズい…
ワームはすぐにでも
私を犯し始める…
一度枯渇した魔力の
回復をこのまま待ち
続けられるか…!?
うぅっ!?
ビクッ
いやダメだ!一度身体を
許したらそれで終わりだ!
スリ…
ぷにっ
回復した端から全部
喰われてしまう!
残り少ない魔力で
何をするのが正解だ!?
爆破魔法…バカか!
密閉状態だぞ!
私だけ死ぬ!!

シャッタースキン
感覚遮断
ひっひとまず
身を守って
時間を稼ぐッ
感覚遮断魔法…
…性的快感だけでも
防ぐ悪あがきか
反撃の余力は
無いようで安心した
ぐっ…！
むにゅ
むに
レロッ
バクッ
ぺろッ
ぺろッ
黙れ…!!

よしっ…次は防護魔法を…
ブツブツブツ
防護障壁
詠唱破棄出来ないほど魔力が足りないとは…忌々しい！
だがひとまずこれで時間は稼げる！
【!】防護障壁が破壊されました
ズッ
後は魔力の自然回復を待つだけだ！

だが考える猶予は出来たが危機に変わりは無い…！
眼前の勇者はいつでも私を殺せてしまう！
ヤツが殺す気を起こさないように間を保たせる必要が…！

感覚遮断と防護障壁の維持にも魔力は使う
ビリィ
だがそれを差し引いてもいずれ魔力は回復する
魔力が満ちれば取れる行動も変わる！
グッ
ドュッ
しかし分からないことがある…
ぎゅっっ
ビクッッ
コリィッッ

なぜコイツは私にトドメを刺さない？
ぐばぁ
…まさか私に頭を下げさせたい…とか？
ガプッ
どくっ
どくっ
定命の者にありがちなつまらないこだわりで私を殺せない…？
ボッ

ならば今の私がやるべきことは…!!
忌々しいが今はコイツの望む言葉を言えば助かる!
後で殺し返せば全てチャラだ!
私は負けてない!油断しただけだ!
【!】乳房の肥大に魔力を消費しました
あ…あの…貴方の妻を殺してごめんなさい…?
【!】魔力が枯渇しました

他にも…えっと…
エサにした少女たちの
こともごめんなさい…
……そうか…
反省しているか
よし！馬鹿め！
感覚遮断で正気を
保たせたままなのも
貴方と話をするため
だったの…
でもそんなに保たない…
イき狂って死んでいく私は
見られたくない…
お願い…1人で死なせて…
どうかお慈悲を…
良い流れだ！
コイツを立ち去らせたら
よりチャンスも増える！
ぐぷんっ
ぐぷるるっ
ビクッ
くちっ
くちゅっ
ビクッ
ダグダグ
ドズッ
ドズズズズ

ロッククリエイション
岩石創建
気を使うなよ
俺とお前の
仲じゃないか
ボゴゴッ
一人で死ぬなんて
寂しいことを
言わないでくれ
ガッ
ドッ
何時間でも何日でも
何年でも見ててやる
お前が狂って
死ぬ最期を…
ビクッ
ぐぽっ
ぐぽっ
ぐぽっ
ビクッ
きっ…貴様
それでも
人の勇者か！

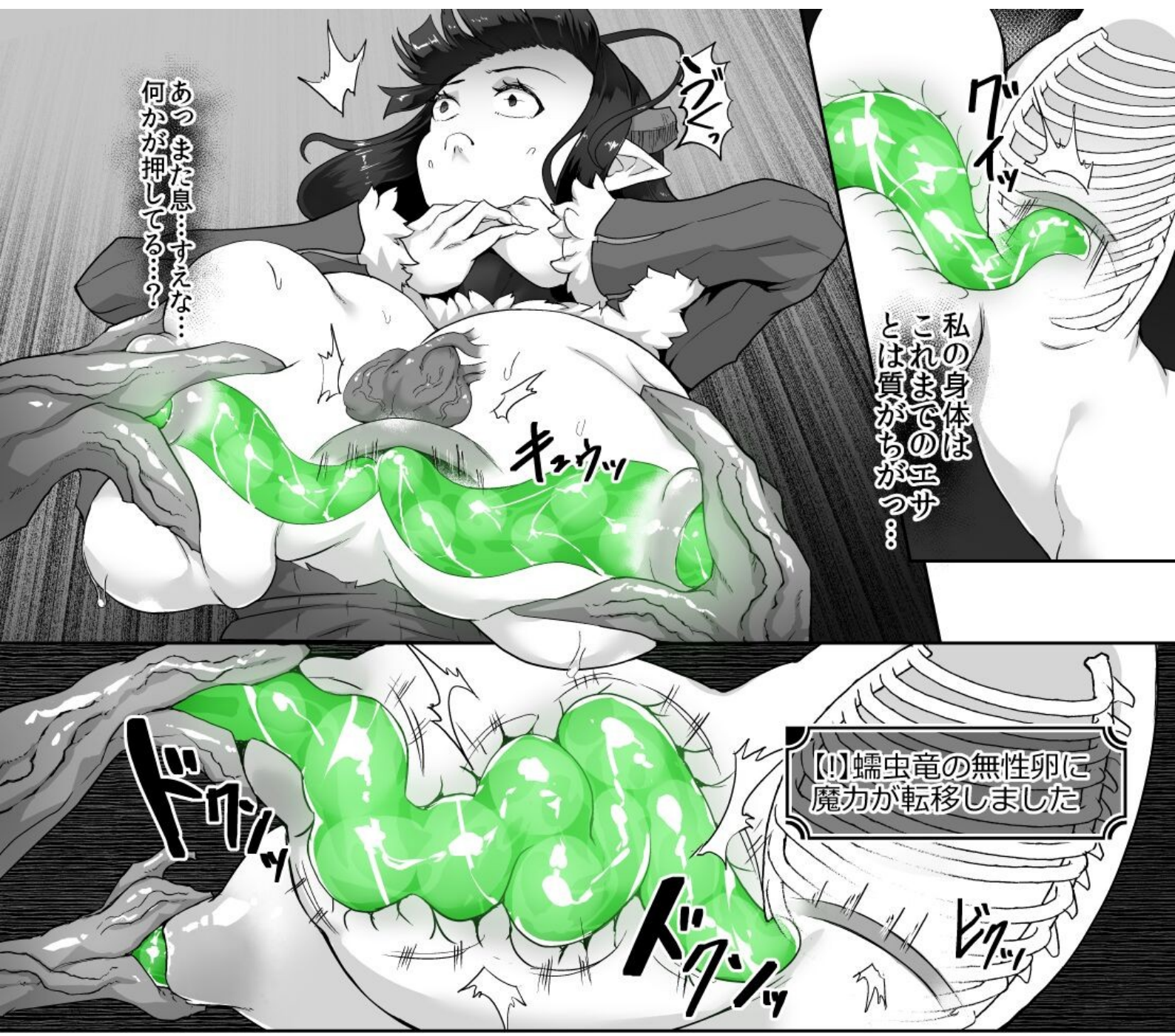
くそっなんだか
息も苦しい…
息？
いやおかしい
苦しいのは
おかしい！
感覚遮断は
効いている！
…つまり…
身体の中から
押し上げられて…？
内臓が圧迫
されている…？

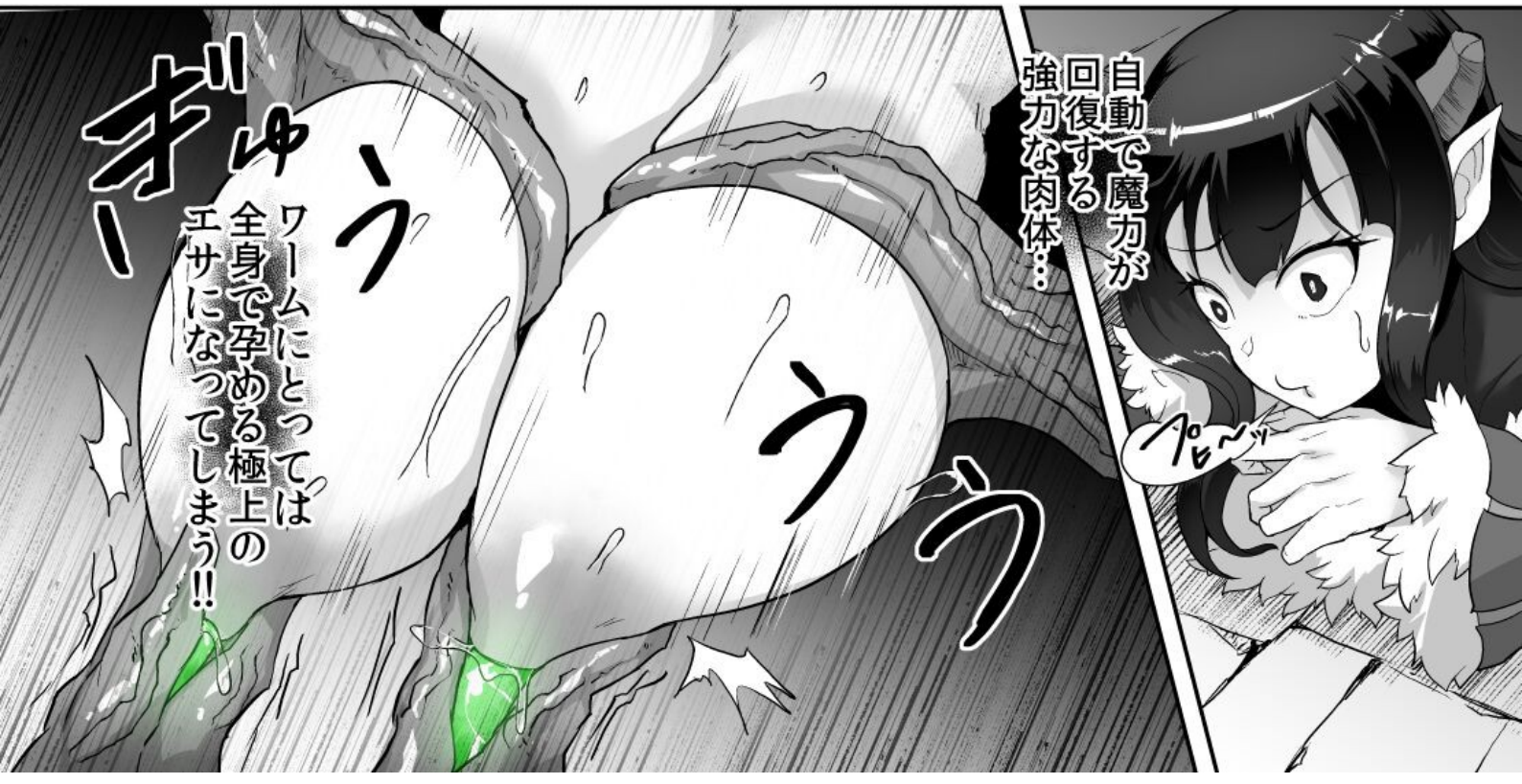
【!】蠕虫竜の無性卵に魔力が転移しました
ムクムク
中に?何か挿入って!?
いやあり得ない!防御魔法は効いているはず!
ドグッッ
ギュウウウッ
ベコンッ
ドグンッ
ズルウウウウッ
ドグンッ
仮に効いていなかったら身体はとっくに手遅れになっているぞ!?
【!】魔力が枯渇しました

あれ？息苦しさが消えた？気のせいだった？
ビクッ
ビクッ
ブルッ
気のせい…のはず…
ビクッ
ビクッ
チンポンッ
うぷっ!?
ニチッ
ぷしゃ
あああっ
ビグンッ
ビクッ
ギュンッ

ゴボッ
おぷっ
うっ
ボボボ
ギッ
ガク
おぼっ!
ガク
ボリュッ
ガク
ぼぇエッ
ぎゅむっ
ガゅ

ビッ
おごっ!?
ギッ
ギッ
やめっ…
ビクッ
ゴンッ
ウソ…
防護魔法が効いてない
私の身体は既に犯されている
いつから!?今どの段階!?
マズいマズいマズい!!
ズブ
ズブ
ぐぽぁっ…


ヴイッ
私の身体はこれまでのエサとは質がちがっ…
ごくっ
あっ また息…すえな…
何かが押してる…?
キュウッ
【!】蠕虫竜の無性卵に魔力が転移しました
ドクンッ
ドクンッ
ビクッ


自動で魔力が回復する強力な肉体…
ペロ~ッ
ボ
ゆ
う
ワームにとっては全身で孕める極上のエサになってしまう!!
う
う

ズボボボ
これ以上は本当にマズい
今なんとかして阻止しないと
【!】乳房が『子宮』の特性を獲得しました
【!】陰核が肥大化しています
【!】魔力が枯渇しました
【!!!!】身体改造は治療不可能です
【!!!!】あなたは種族「魔王」の資格を失いました
【!】魔力回復開始…
【!】魔力が枯渇しました
ブボッ
ぶるるっ
だぷんっ
ブボボボッ
【!】快楽絶頂による魔力の漏出が促進中
【!】魔力が枯渇しました
ビクッ
【!】魔力回復開始…
【!】魔力が枯渇しました
【!】魔力回復開始…
ブリュッ
ニュルルルッ
グボッ
本格的に取り返しがつかなくなってしまう!!

恥を恥と思うな
命がかかっている！
コイツの心を揺らす
何かを言え！止め
させろ！
ねえ…これ以上は
本当にダメなの…
謝るから…！
謝るって
どれに？

どれに

え…えーっと？
こ…殺してごめん…
さっき言ったよね…？
私…謝ってるよ…？
どれって言われても…？
ヘンにこだわるのね…
ビキ

リレーヴィジョン
投影
キィン
恐れ入ったよ
貴女は本物の
魔王だった
ここまで
何も感じない
とはな
ドクッ
ドクッ
ビグンッ
ガク
ガク
ビグンッ
プシッ
これ…もう…
終わ…
あぁ～～～

魔法の維持に回す魔力も常に喰われていた
だから効果はもうすぐ切れる
あと30秒
まって…
ドッ
イッ
なんでもするから助けてください…
あと20秒
ぐすっ
えぐっ
【!!!】快楽が心身の限界を2876%超えています
【!!!】感覚遮断の効果が切れます
【!!!!!】壊れます
むぎゅうっ
ビグッ
ボゴ
ボゴッ
ボゴ
ガク ガク
まって…何でも…ねえ待って聞いて
あっそうだ…！奥さんの代わりに口で抜いてあげる！
れろっ
ね!?

あっやった！
早く！早く！
時間無いんだって!!
ズルッ…
ほんの少し反省したよ…！私にも油断があった!!
だがそれだけだ！次は無い!!

私はまだ負けてな…
ズッ
ボ
ボ
ボ

来世ではもっと人間を学ぶといい
便所虫

ぐるんっ
ガク ガク

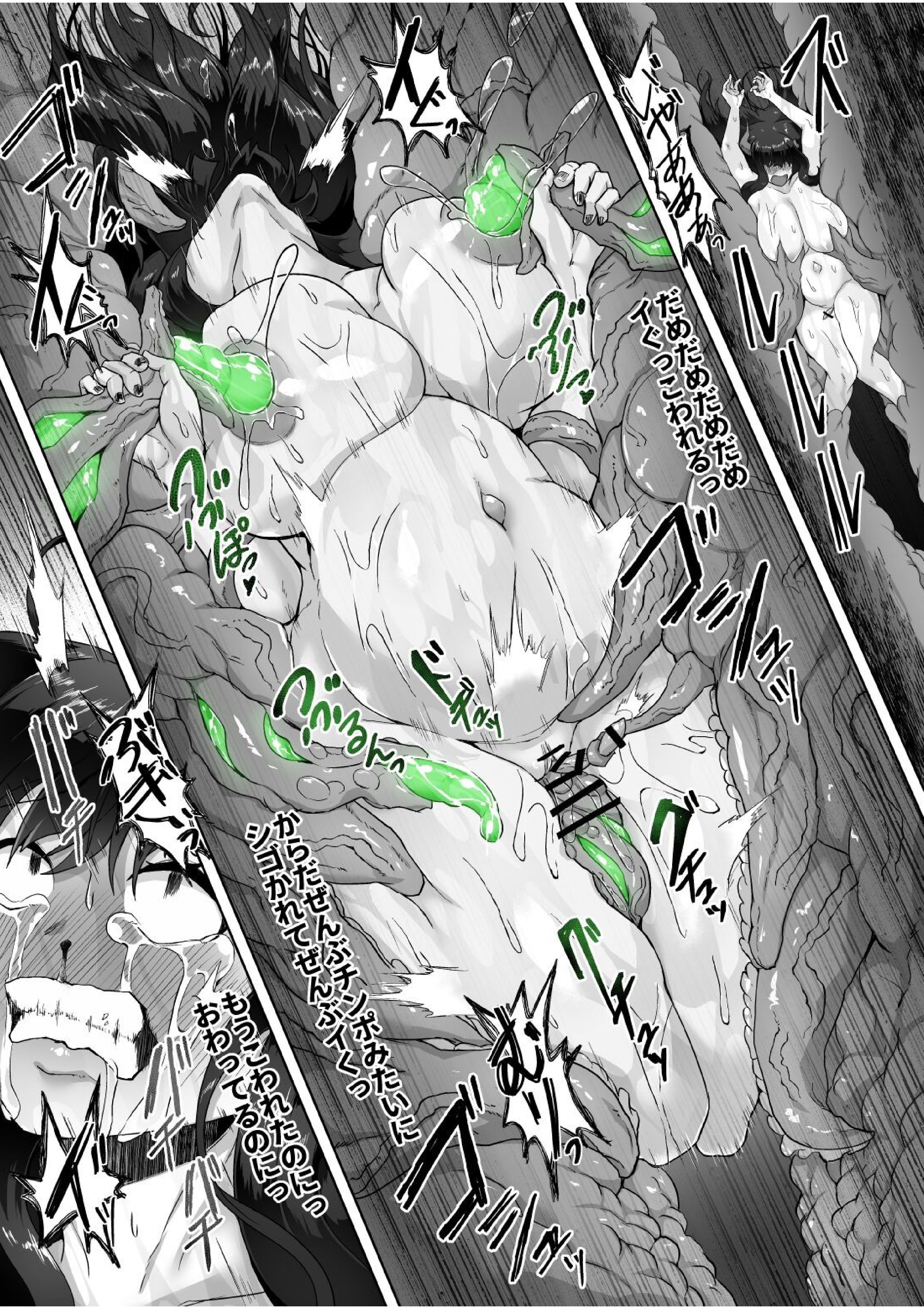
あぁぁぐっ
ガリ
ガリ
ガリ
あっ♥あぁぁッ♥
おひぃっ
ボ
ポポ
ぎんぎんやぁ
ビリッ
ガク
ガク
ビリッ

ずぼんっ
ぷきゅっ!?
ガクッ
はぐっ
ぐぢゅっ
おぉ～っ
ビクッ
ひたぁ
ひっ
ガクッ
ぎっっ♥
ガクッ
ドンッ
ぐぢゅっ
ぷしゅっ♥
ぐりゅりゅりゅっ
ずぼぼっ♥

ぼっ
ぜんぶなくなる
ぜんぶえさにされる
わたしのまりょくも
ちからもいのちも
ぜんぶぜんぶぜんぶ
ぜんぶぜんぶぜんぶ
ぜんぶぜんぶぜんぶ
お゛
おっ
あっこれだめ
ぜんぶでるっ
わたしのぜんぶっ
ドクンッ
ドクンッ
ドクンッ
ドクンッ
こわれるっ
おわるっ
ぺろっ
へけっ
たひゅへぇ…？
ぴちゃっ
ぺろっ

ガッ
ブッ
ギっ!?
ガッッ
ガだっ
ガだっ
ガだあっ
ぎゅむう
う
う
う
あっ
ッ

あ゛
ペッ
やっと…
終わったよ…
3年も待たせて
ごめんな…
ベちゃっ
ビクンッ
ビクンッ
ビクンッ
もう出せないっ♥
ヤぁぁっ♥
ズボッ♥
ズボボッ
ズボッ♥



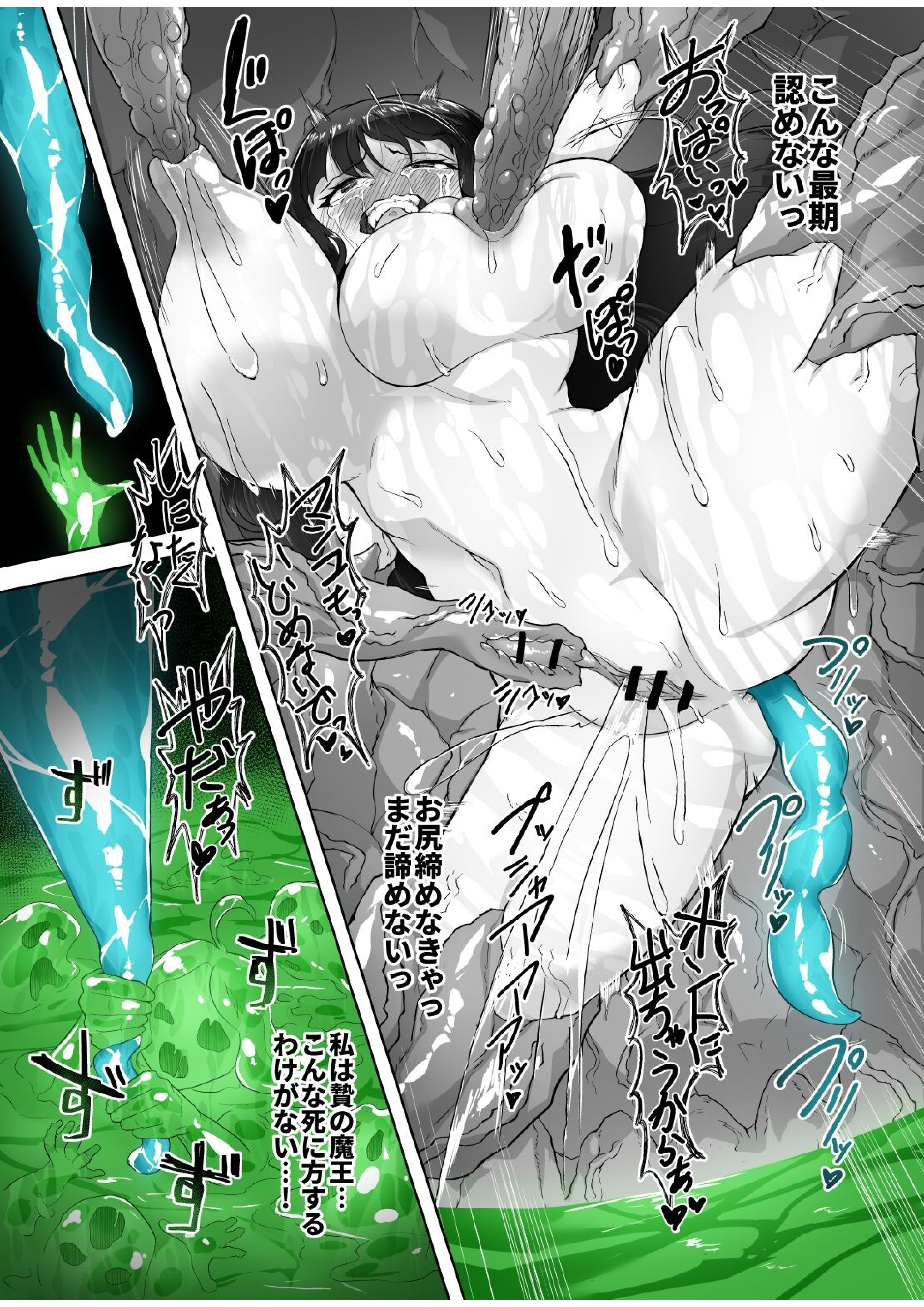
ズルルルル
だめだめだめだめ
イぐっこわれるっ
イぐっ
からだぜんぶチンポみたいに
シゴかれてぜんぶイくっ
もうこわれたのにっ
おわってるのにっ

終わったのに
終わってくれない…!!
ビクッ
バチッ
ずりゅりゅっ♥
ビクビクッ
ガク
ガク
ガク
ビクビクッ
ずりゅりゅ

あっ…おぉ
ビクッ
ビクッ
ゴリュルッ…
へぁ
ポキッ
レシャッ
や…だ…手が…足が…
ビク
ウ…
ビク
ゴリッ
ムシャッ
イッ…
ビク
イくっ♥
イくっ♥
ふるっ
ふるるっ
イくっ♥
これ…食べられ…なのに…イくっ…イくっ…またぁ…
イくっ♥
ボキボキッ
ゴリッ
もう…何されてもイっちゃう…こわれちゃってる…
クルッ
モグッ
ビクッ
ふるっ

イッ…きてさえいればぁ…
ビクンッ
なにか…かんがえ…イくっ…うぅ…
ビクンッ
うううつ
急にウンチまでしたくなってきた…
ぎゅるるっ
きっと私ウンチ出してもイくんだ…ちくしょお…
あ
ちがう
これ…ちがう…ウンチじゃない…
これ…私が出る!!
あ…
うぁ…
だめ…
【!!!!!】蠕虫竜の無精卵に意識が定着しました
【!!!!!】排泄した場合人格が失われます
エサとして必要なのは私の身体だけってこと…!?
あっ!?
つぷりゅっ♥

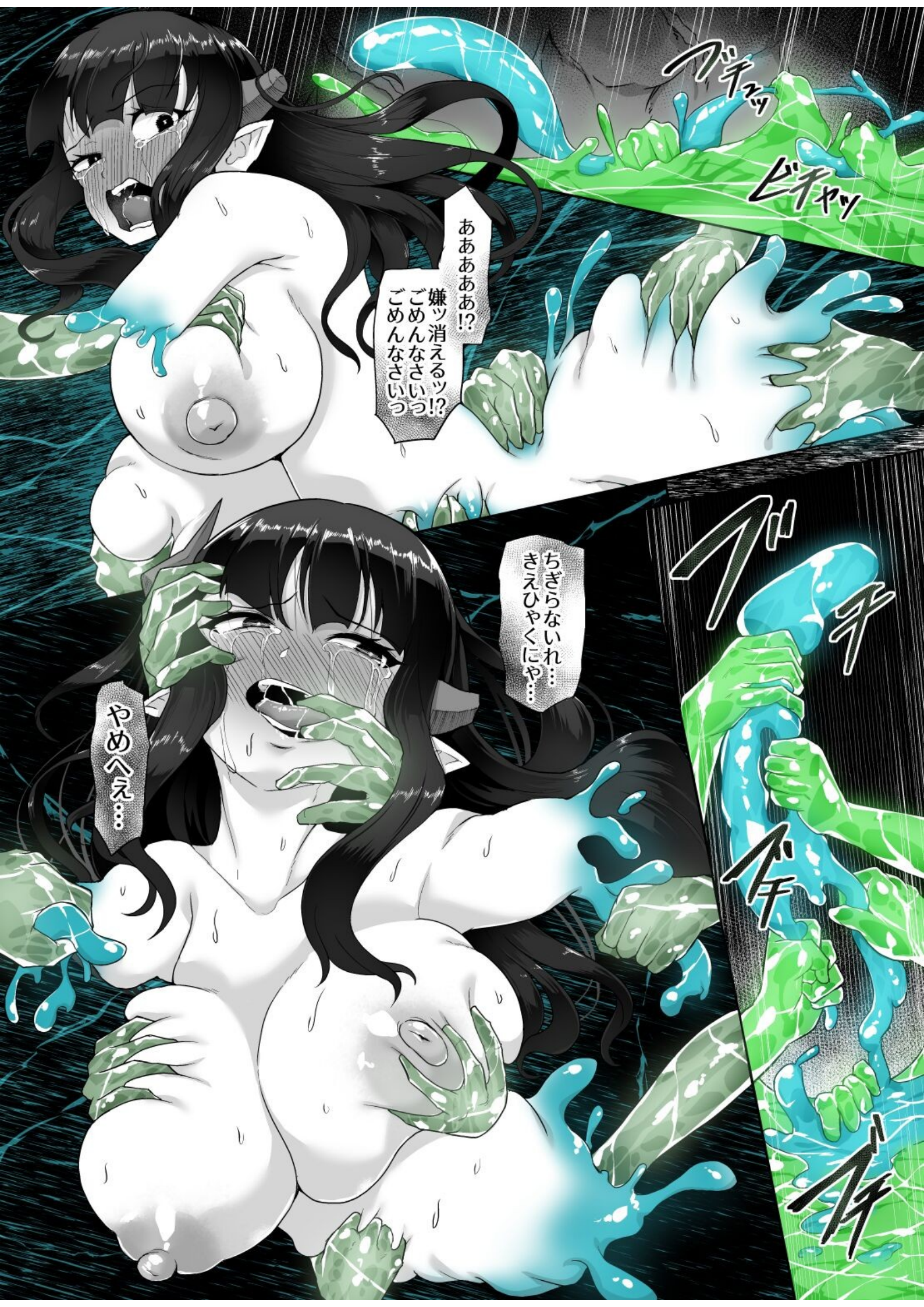
ブン
ブン
ドオッ♥
プリッ♥
ブチュッ
ボチュッ
ブルッ
おしりっ
ぐりぐり
ガク
ガク
もうイくぅ
やっ
イくっ
シコッ
シコッ
イーレしゅるなわ!



こんな最期
認めないっ
おっぱいっっ♥
ぐぽっ♥
だぽっ♥
プリッ♥
プリッ♥
プリッ♥
ホントに出ちゃうからぁ♥
プシャアアアッ♥
お尻締めなきゃっ
まだ諦めないいっ
マンコもっ♥
ひめないでっ♥
しにたくなァ
やだぁっ♥
私は贄の魔王…
こんな死に方する
わけがない…！
ずず
ずず

あ゛お゛ブ゛ッ゛ぷ!!
にゃんでっ
私は魔王として
産まれたのよ
ビグッ
ビグンッッ
やめでよォッ
ビグッ
ごぽっ♥
ズルだよォっ
プシャァアッ
グイ
グイ
いじわるっ
いじわるっ
いじわるっ
私は私の生得に
従っただけよ!!

私は何も悪いことしてなっ……
……
ブブ
ビクンッ
ぱっ♥
ビクンッ
ばるんっ
ぶるっ
ボッ!?
あ…
ズポッ
え…？あれ？私生きて…
動けな…い…


ブチュッ
ビチャッ
あああああ!?
嫌ッ消えるッ!?
ごめんなさいっ!?
ごめんなさいっ
ブチ
ちぎらないれ…
きえひゃくにゃ…
やめへぇ…
ブチ
ブチ

おえんあぁい…
ゆうひえ…
いやあああああ!!
ごえんあぁい!!
こえんあざいっ!!
きえあうあい
ゆうひええ
ブチブチブチブチ

ブッ…ッ…。
贄の魔王だったもの(肉体)
無限に魔力が湧き出す生贄。
うめき声を上げるが意識はなく
ただの肉体の反応に過ぎない。
ピクッ
ふっ
ふっ
うっ
ふっ
ビクッ
ピクンッ
ビクッ
ぷにっ
ムニっ
ビクッ
贄の魔王だったもの(意識)
魔力のスープに溶け出している。
長い時間をかけて集合することもあるが、少し波が立っただけですぐにまた散ってしまう。